



# 学校だより

令和6年4月30日  
横浜市立太田小学校  
5月号

## こころ 心のスイッチ

こう ちよう さ さき けいこ  
校長 佐々木 慶子

今年度が始まって約1か月が経ちました。子どもたちは新しい学級の中で、新しい  
友達関係を築きつつあります。意欲的に学習をしている姿や楽しそうに友達と休み時間  
を過ごしている姿を見ることができ、うれしくなります。1年生も少しずつ小学校生活  
に慣れてきました。ペア学年である6年生とも仲良くなり交流を深めています。  
始業式で「心のスイッチ」という詩を紹介しました。

## こころ 心のスイッチ

とうい よしお  
東井 義雄

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見ても見えない  
人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いていても聞こえない  
あたまもそうだ はじめからよい頭 わるい頭のくべつがあるのではないようだ  
「よし、やるぞ!」と心のスイッチが入ると 頭もすばらしい はたらきをしはじめる  
心のスイッチが人間をつまらなくもし すばらしくもする  
電灯のスイッチが 家の中を明るくもし 暗くもするように (一部省略)

この詩を紹介した後に「今日は心のスイッチが入る日だということ。心のスイッチ  
が入ったら次は自分の力で歩きだすことが肝心で、自分のペースで一歩ずつ着実に歩み  
ましょう。」という話をしました。子どもたちは真剣なまなざしで話を聞き、「心のス  
イッチ」を入れるのは自分自身だと気付いていました。子どもたちが自分の能力を眠ら  
せたままにせず、夢や目標に向かってがんばることを願っています。

太田小学校の教職員は、子どもたちに情熱的な指導と励まし・勇気づけで「心のス  
イッチ」を入れる支援をしていきます。ご家庭では「早寝・早起き・朝ごはん」で生活の  
リズムを整えることで、支えていただきたいです。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

